# スエヒロ ニュース

エコアクション21
認証・登録番号0000002
令和２年
１月
（隔月発行）
No.243

本　　社　〒120-0005 東京都足立区綾瀬５丁目24番５号
☎ 03(3606)0119　FAX 03(3606)3339
城南営業所　〒143-0015 東京都大田区大森西５丁目１番25号
☎ 03(3765)6660　FAX 03(3765)6665
松戸営業所　〒270-2231 千葉県松戸市稔台7丁目7番地の１
☎ 047(366)2800　FAX 047(366)2803
柏 営 業 所　〒277-0832 千葉県柏市北柏４丁目１番15号
☎ 04（7167)3883　FAX 04（7164)0120
横浜営業所　〒232-0053 神奈川県横浜市南区井土ケ谷下町28－15
☎ 045(315)4001　FAX 045(315)4091
島根営業所　〒696-0003 島根県邑智郡川本町因原519－3
☎ 0855(72)0324　FAX 0855(72)2076
http://www.119suehiro.co.jp

## 新年明けましておめでとうございます

昨年中は一方ならぬお引き立てを賜り厚くお礼申し上げます。
皆様方におかれましては、今年も素晴らしい年でありますようご祈念致します。
さて、昨年は台風が首都圏に二つも上陸し、風水害による自然災害が多くの地域で発生致しました。
また、痛ましい大きな火災によって京アニや首里城という尊い多くの命や建物が失われました。
これらの災害や火災で被害に遭われた方々には心から悔やみとお見舞いを申し上げます。
そして、いよいよ東京オリンピック、パラリンピックが開催されます。
多くの外国人を迎え入れ、きっとにぎやかな年になるのではないでしょうか。このことで景気についても上向きに転じ、『令和』と言う新たな時代の素晴らしい幕開けの一助となることに期待し、どうか今年こそ災害のない平穏な年になる事を願っております。
今後も皆様への感謝の気持ちを忘れずに、 全社員『志（こころ）ひとつに』邁進する所存でございます。
どうぞ今年もよろしくお願い申し上げます。

令和２年　元旦

株式会社 スエヒロ
代表取締役社長　道畑 仁志

横浜営業所

島根営業所

柏営業所

城南営業所

松戸営業所

本　社

# 新年明けましておめでとうございます

## 2020年　元旦

2020年は子年です。子とは、干支（十二支）の第１番目に数えられ、年・日・時刻などにあてます。方角は北で、時刻は今の深夜０時を中心にして前後２時間です。陰暦では11月の異称で、新暦ではおおむね12月に当たります。五行では「水気」、陰陽では「陽」になります。子は本来は「孳」で「ふえる」の意味です。新しい生命が種子の中に萌し始める状態を表します。後に覚えやすくするために動物の「鼠」を割り当てました。ここでは子・鼠にちなんだ社寺をいくつか紹介しましょう。

子年の守護神は大国主命、守り本尊は阿弥陀如来です。大国主命は、国津神を統べる神であり、また、日本神話でしばしば登場する神さまです。大国主命が須勢理毘売命（素戔嗚命の娘）を妻として娶る際、素戔嗚命の与えた試練を乗り越えるのを助けたのが鼠であったといわれています。

その大国主命を祭る神社は全国に数多くあり、出雲大社をはじめ金刀比羅宮、大国主神社、大國魂神社、武蔵一宮氷川神社、小國神社などが有名です。子そのものずばりの神社も多く、子之神社は神奈川から静岡東部にかけて多数鎮座されています。また、本殿や拝殿の前に狛犬が並んでいるのに代わって、「狛ねずみ」がいる神社もあります。

たとえば、横浜市の戸部杉山神社には一対の狛ねずみが安置されています。この狛ねずみが置かれている台は回るようになっており、像を１回転させながら願い事をすると願いを叶えてくれるそうです。男性は向かって右、女性は左の狛ねずみを回します。

戸部杉山神社の狛ねずみ

米俵の上に乗る福相寺の狛ねずみ

杉並区にある福相寺は1589年、身延山久遠寺20世一如院日重が創建した日蓮宗のお寺。伝教大師作といわれる満願大黒天がまつられており、境内には神の使いであるねずみが米俵に乗った姿で安置されています。なお、大黒天は北方の神とされ、北は十二支で子（ねずみ）に当たることから、大黒天の神使いがねずみとされた、といわれています。

京都にも狛ねずみのいる神社があります。地元では“ねずみの社”といわれている大豊神社で、「哲学の道」近辺の氏神として知られています。平安時代の887年に建立されたといわれ、以前は哲学の道の背後にある椿ケ峰の山中にありました。そのため椿ケ峰神社ともいわれましたが、寛仁年間に現在地へ移転しました。神社奥の本殿の横にある大国社に一対の狛ねずみがあり、向かって左は無病息災や子孫繁栄を表す水玉（酒器）を持っており長寿を表し、右は巻物を持っていて、これは学問成就を表します。

滋賀県にある三井寺。観音堂への石段に祀られている十八明神は、“ねずみの宮さん”と呼ばれています。平安時代、三井寺の高僧・頼豪阿闍梨が比叡山と争い、その念が８万4000のねずみとなって比叡山に向かったという伝説があり、その時のねずみの霊を祀ったのが由来とか。

大阪の敷津松之宮／大国主神社も狛ねずみのいる神社として有名です。地元では“木津の大黒さん”の名で知られ、金運アップのご利益が注目されています。社殿の両脇には、一対の狛ねずみが並んでいます。狛犬は口を開けているものと、閉じているものが一対になっているのが一般的。開けているのは「阿」、閉じているのは「吽」で、「阿吽の呼吸」もこれからきていますが、この狛ねずみも同様に向かって左が閉じ、右が開いています。令和初めてのお正月。ぜひ、これらの神社仏閣にお参りしてはいかが。

大豊神社の狛ねずみ、左は酒器を持ち、右は巻物を持っている

敷津松之宮／大国主神社の狛ねずみ

2020年はこうなる!?

# キーワードは「変化本番」

博報堂生活総合研究所は毎年、「ヒット予想ランキング」を発表、話題になりそうなもの、人々の生活に普及・浸透していそうなものをランキング形式でまとめています。

そのランキングによれば、2020年ランキングの予想キーワードは、【変化本番】とか。

同研究所では４つの【変化本番】をあげています。

完成した新国立競技場

■グローバルイベントによる「変化本番」＝56年ぶりの開催となる「東京オリンピック・パラリンピック」(１位)。それに伴って、増加が予想される観光客向けの「外国人サービス」（14位）に注目が集まっています。

■次世代通信による「変化本番」＝2020年の実装が予定されている次世代通信「５Ｇ（ファイブ・ジー）」(７位)。それによるＩｏＴ（23位）、「ｅスポーツ」（19位）の進化に期待が集まっています。

■キャッシュレス化による「変化本番」＝「消費増税」（10位）に伴いポイント還元が実施される「キャッシュレス決済」（３位）、「QRコード決済」（５位）が上位に。

■働き方改革による「変化本番」＝「働き方改革」（23位）を受けて「副業」（19位）がランクインしています。また、空いた時間を活用できる「個人が配達するフードデリバリー」（26位）、「フリマアプリ」（17位）といった新しい働き方・稼ぎ方にも注目が集まっています。

■超高齢化による「変化本番」＝「高齢ドライバーの事故防止策」（４位）、「自動運転システム搭載車」（８位）に注目する声が多く、また、「資産形成・資産運用」（26位）や「終活」（22位）など、長期化する人生に自ら対処しようとする動きも高まっています。

## 2020年ヒット予想ランキング

1　東京2020オリンピック・パラリンピック
2　ドライブレコーダー
3　キャッシュレス決済
4　高齢ドライバーの事故防止策
5　QRコード決済
6　AI（人工知能）
7　５Ｇ（ファイブ・ジー）
8　自動運転システム搭載車
8　無人レジ、無人店舗
10　熱中症対策商品
10　消費増税
12　テイクアウト
12　ドローン
14　外国人向けサービス
15　VR（仮想現実）
16　廃プラスチック運動
17　フリマアプリ
18　おひとりさま用の商品やサービス
19　ｅスポーツ
19　スマートホーム・スマート家電
19　副業
22　終活
23　ＩｏＴ(Internet of Things)
23　働き方改革

## 子年

### 歴史に残る事件が多く起こった子年

1972年＝横井さん帰還、浅間山荘事件、川端康成さん自殺

子年にはどんなことが起こっていたのか、戦後の子年の出来事をみてみましょう。

■1948（昭和23）年

美空ひばりが歌手デビューしたのがこの年。また、国家消防庁が設置され、一方で東京消防庁が独立しました。新警察制度、水産庁が発足。海上保安庁設置など政府機関の改編が進んだのもこの年です。

■1960（昭和35）年

日米相互協力及び安全保障条約（新安保条約）が調印されたのがこの年。また、この年は“アフリカの年”でカメルーンがフランスから独立したのをはじめ、中央アフリカ共和国、ナイジェリア、モーリタニアなどの国が独立。チリ地震で日本でも津波の被害がありました。

■1972（昭和47）年

この年は出来事が盛り沢山。１月、まずグアム島で元陸軍兵士の横井庄一さんを発見。２月に日本に帰還。「恥ずかしながら帰ってまりました」は流行語に。同じ２月に札幌オリンピック開幕。また、この月に連合赤軍による浅間山荘事件勃発。同月28日に全員逮捕。３月には高松塚古墳で極彩色の壁画が発見されました。４月にはノーベル文学賞作家の川端康成さんが自殺。５月には大阪・千日前デパート火災が発生し、死者118人を出しました。同じ５月にはアメリカから日本へ沖縄返還があり、沖縄県が発足しました。

■1984（昭和59）年

１月にアメリカのアップルコンピュータがMacintoshを発売。価格は2495ドル。しかし、大きなアプリケーションではメモリーが不足し、フロッピーディスクをひん繁に入れ換える必要があり、実用性には問題が。実用に耐えるマシンとなったのは翌年といいます。

■2008（平成20）年

５月、中国四川省で大地震発生。死者は６万9197人を数える大災害に。

## 子（鼠）についてのことわざ

子、ねずみについてのことわざといえば、「窮鼠猫を噛む」「袋の鼠」「泰山鳴動して鼠一匹」などが一般によく知られていますが、その他のことわざを紹介します。

【鼠の尾まで錐の鞘】どんな下らないものでも役に立つということ。

【鼠が塩を引く】取るに足らない些細なことであっても、放っておくといずれ重大な事態を招くということ。

【家に鼠、国に盗人】どんな世界でも害毒になる存在は必ずいるということ。

【鼠壁を忘る壁鼠を忘れず】傷つけた側はすぐ忘れるが、傷つけられた側は恨みをいつまでも忘れないというたとえ。

【時に遇えば鼠も虎になる】時流に乗れば、つまらない者でも出生して権力をふるうようになるというたとえ。

【猫の額にある物を鼠が窺う】自分の実力を考えず、大それたこと、無謀なことをしようとすることのたとえ。

【鳴く猫は鼠を捕らぬ】よく鳴く猫は鼠をとらないということから、口数が多い者は、とかく口先だけで実行が伴わないということのたとえ。

# 迎春　感謝

明けましておめでとうございます。旧年中は大変お世話になりました
おかげ様で昨年創立55周年を迎えることが出来ました。今年もどうぞよろしく
お願い申し上げます

横浜営業所

島根営業所

柏営業所

城南営業所

松戸営業所

本社